

2025年度

令和7(2025)年11月発行

【学校だより】



晩成っ子

檜原市立晩成小学校

634-0075 檜原市小房町1-54

TEL 0744(22)6121

Fax (22)6122

運動会 ありがとうございました！！

11月1日(土)は、秋の運動会でした。通常、運動会の前日に「前日 (江州音頭をみんなで)

準備」をしますが、天気予報では前日の金曜日は雨予報のため、木曜日の放課後に職員ができるところを準備することになりました。急遽、PTA役員の皆さんのが準備の手伝いに駆けつけてくださいました。

そして、天気予報は当たり、前日は午後から雨が強くなりましたが、夜に運動場を見たら、まるで池のようにグラウンド一面が水浸しでしたので、「明日の実施は難しいかも。」と思っていました。



そして迎えた翌日の朝。

雨は上がり、運動場もところどころに水たまりがありました。この状態なら実施できるのではないかということになり、急ではありましたが、早朝よりPTA役員の皆さんをはじめ、保護者や地域の皆さんにも水たまりの水の吸い出しなどグラウンド整備作業を手伝っていただきました。

その結果、予定通りの運動会を開催することができました。

1年生にとっては、初めての運動会、6年生にとっては小学校生活最後の運動会でした。

「レッツ ゴー 2025」のスローガンのもと、どの学年の子どもたちも、練習の成果を発揮しようと演技や競技、応援に力を尽くしてくれました。また、5・6年生は、自分たちの種目だけでなく開会式や閉会式をはじめ、係の仕事も担当し、競技がスムーズに進行するように動いてくれました。

今年度は、特に、プログラムの中に全校による「江州音頭」も入れました。晩成小学校創立150周年の年に、ご観覧いただいた保護者の皆様や地域の方々にもご参加いただき、子どももらや職員と一緒に「江州音頭」を踊ることができました。短い時間ではありましたが、みんなで素敵なひとときを過ごせました。

今年度の運動会は、「晩成の子どもたちのために」という思いがこもった、文字通りみんなで作り上げた「晩成小学校創立150周年記念運動会」になったのではないでしょうか。

職員一同、お礼申し上げます。皆さん、ありがとうございました。

【11月の全校朝会より】

今日は「思いやり」のお話をします。

校長先生は、今までよりもっとみんなが「思いやり」のある人になってもらいたいと思います。

「思いやり」の「思い」とは、気持ちということです。

「思いやり」の「やり」は、そちらに自分の心を向けるという意味です。

ですから、『思いやり』というのは、自分の気持ちを相手にむけるという意味になります。

でも、自分の気持ちを相手にむけるだけでいいではありません。

「思いやり」は、声をかけたり、励ましたり、優しくしたりするなど、まずは、実行することが大事だからです。また、時にはそっとしておいたり、注意したりすることもあるのです。「思いやり」は、相手の立場になって、どうすることが一番いいのかを考えて行動することなのです。そんな、「思いやり」のある人と出会うと、校長先生はその人を「かっこいいな」と思います。

皆さんにも、是非、そんな「思いやり」のあるかっこいい人になってもらいたいと思います。

「晩成っ子 なかま集会」ありがとうございました

11月15日(土)は、休日参観でした。今年度は、体育館において、全学年による「晩成っ子なかま集会」の参観となりました。創立150周年ということもあり、日頃からお世話になっている地域の方たちにも晩成小学校の「地域学習」に参加していただける機会と考え、「人・もの・歴史・文化」の視点から「出会い・ふれ合い・学び合い」を合言葉に、学習活動を積み上げてきました。そして、休日参観の日を迎ました。

参観では、子どもたちは、自分たちの学びを伝えようがんばっていました。また、それを受け、発表をしっかり聞こうという気持ちを発表学年の方に向けていました。

参観後、運動場で、創立150周年記念事業実行委員会による「贈呈式」が行われ実行委員会より晩成小学校PTAに、電子黒板・体育館シート・記念オルゴールが贈呈されました。

そして、実行委員会主催の「八木中学校パフォーマンス」が行われました。八木中学校マーチングバンド部によるパフォーマンスが披露され、好天に恵まれた中、皆で素敵なひとときを過ごすことができました。

ありがとうございました。

【休日参観】

各学年の発表のテーマ

- 1年 「校歌とあくしゅ」
- 2年 「大好き！晩成校区」
- 3年 「まちの笑顔をつくる人」
- 4年 「ふだんのくらしのしあわせを考えよう」
- 5年 「音にのせて つなげよう」
- 6年 「みんなで平和について考えよう」



【校長挨拶より】

体育館に1年生から6年生が集まって、「晩成校区」に関わる学習 これを地域学習といっていますが、この地域学習の発表会でした。特に、休日参観ということで、皆さんのお家の人たちや、地域の皆さんにも参加していただきました。

今年は、皆さんも既に知っている通り、晩成小学校創立150周年です。この150年もの長い間、晩成小学校は、地域の皆さんにとても大切にされてきました。晩成校区の地域学習では、地域の皆さんには、見学に行かせてもらったり、学校に来ていただいてお話を聞いたり、というように、いろいろな形で学習に関わっていました。このように、地域の皆さんと「人・もの・歴史・文化」の視点で「出会い・ふれ合い・学び合う」学習に取り組めた年になりました。

今回は、学んだことを発表して表現しました。自分の学年だけでなく他の学年の発表を聞き合うことで、「晩成小学校」や「晩成校区」について、今よりももっと知ることができたのではないかでしょうか。それとともに、児童の皆さんとの周りには、こんなにたくさんの人がいて、応援してもらっているんだということを感じることもできたのではないでしょうか。発表の時間は限られていましたが、学習活動は、発表だけではありません。見学したことを思い出し直したり、自分で考えたり、友だちと話し合ったり、もっと知りたいことなどを出し合ったり…というように皆さんのがんばっていきますね。。

そして、この地域の一員でもある皆さんには、晩成校区地域学習が自分たちのくらしにつながっていってくれたらいいなと思います。

保護者の皆さん、本日は、会場設営の都合上、全員の方にお入りいただけず、発表学年で交代し、館外でお待ちいただく形となりましたが、皆さんのご理解とご協力により、「晩成っ子 なかま集会」を終えることができました。今年度は創立150周年記念の年ということで、休日参観において地域学習の発表を行いました。

これからも、晩成小学校が「地域とともにある学校」として子どもを真ん中に、保護者の皆さん、地域の方々とのつながりを大切にしていけたらと思います。そして、子どもたちが大人になった時、母校を懐かしみ、愛情と誇りを感じてくれたらいいなと願っています。

ボランティアの皆さん、いつもありがとうございます
これからも よろしくお願ひします。

【登下校見守り】

毎朝、通学路のポイントで立哨をしていただいたり、
子どもたちと一緒に歩いたりして、安全な登下校のた
めに見守っていただいている。

【みどりの会】

毎月1回、昼休みにつどいの部屋で絵本や紙芝居
の読み聞かせをしていただいている。

子どもたちに、本の楽しさを知るきっかけを作っ
ていただいている。

【家庭科学習支援】

5・6年生の家庭科で手縫いやミシンなどの裁縫の学習をする時に
手伝っていただいている。針と糸、ミシンを使うのが初めての子ども
も多く、心強い存在です。

【お願ひ】 ボランティア募集中

子どもたちの登下校の見守りをしてくださるボランティアの方を募集しております。
登校時のみ、下校時のみ、ご都合のよい日だけでも
大変ありがとうございます。保護者の皆様のお知り合い
やご近所の方で見守りボランティアをしてくださ
る方がおられましたらお知らせください。
よろしくお願ひいたします。

